

地震と水害の被害を抑え住民の安全を守る 一歩進んだ減災への取り組み。

そこに、
TOA...

宮崎県清武町 様



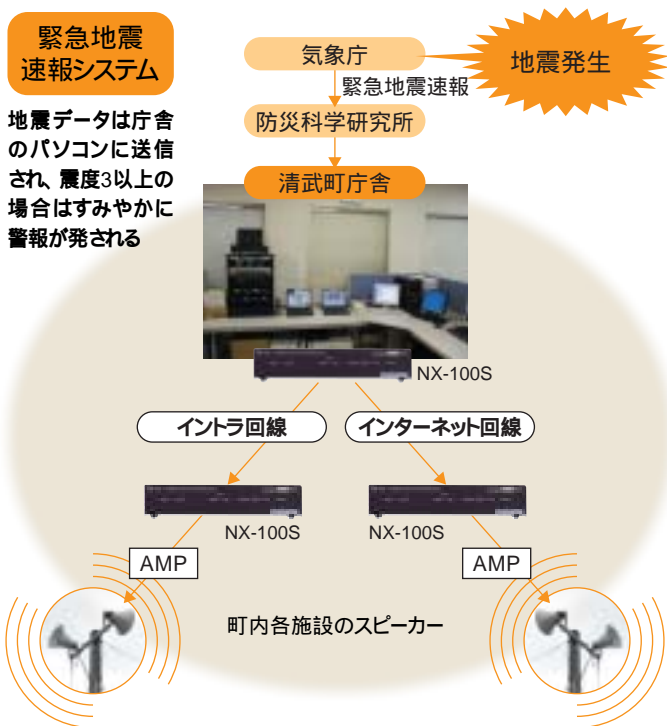
宮崎市に隣接する清武町様は、国立大学等の教育機関の充実と風光明媚な田園風景が広がる「文教田園都市」です。もともと防災意識の高い同町では、このたび「緊急地震速報システム」と「河川監視システム」を導入され、一歩進んだ減災対策に取り組まれています。緊急地震速報システムとは、地震の初期微動発生時に主要動の震度を予想し、大きな揺れが来る前に警報を発するシステムです。平成19年10月から気象庁による一般提供が開始される前に、清武町様はその実験モデルとして指定され取り組みを開始されました。地震データは気象庁から防災科学研究所を介して清武町庁舎に送信され、震度3以上の地震の場合は庁舎からすみやかに町内各施設の放送設備のスピーカーを通じて警報を発します。そこで用いられてい

るのがTOAのネットワークオーディオアダプター NX-100S であり、清武町のイントラ回線やインターネット回線を通じてリアルタイムな音声の送受信を行なう役割を果たします。清武町3小学校において行なわれた避難訓練の結果からも、NX-100S にはタイムラグが殆どないことが実証されました。

一方、河川監視システムでは、TOAのネットワークカメラ N-CC2360 N-CC2561 を用いて、庁舎のパソコンで24時間リアルタイムに清武町5地点における河川の状態を監視しています。同システムの設置は、台風などの悪天候の際、河川水位の確認作業を、清武町職員や消防団の方々が現場で目視することによる危険な状況の回避にも貢献しています。悪天候の中で24時間監視することから、特に夜間での視認性が重要となりますが、TOAのネットワークカメラはその点でも高い評価を得ています。

両システムは住民の方々の安全を守るために大きな役割を果たしますが、その役割をより効果的なものにするためには、住民の方々が自主的に避難行動に取り組めるようにすることが重要です。そこで、清武町様は住民の方々に両システムをより認知、活用してもらうことで、減災効果の向上を追求しておられます。

施主：宮崎県清武町様
協力：気象庁、独立行政法人防災科学技術研究所
URL：http://www.town.kiyotake.miyazaki.jp/



「緊急地震速報」の一般提供が始まります。

Vol.38で紹介した「緊急地震速報」の一般提供が、気象庁により10月1日から開始されます。

今回は被害を最小限に抑えるために知っておきたい

「緊急地震速報」を見聞きしたときの対応についてご紹介します。

「緊急地震速報」とは

震源近くで地震をキャッチし、強い揺れが始まる前にお知らせするシステムです。詳しくは気象庁のホームページをご覧ください。

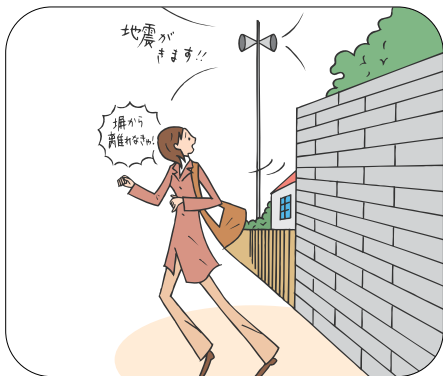
<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/EEW/kaisetsu/index.html>

「緊急地震速報」を上手に活用するために

「緊急地震速報」後、地震が来るまでの時間は数秒から数十秒。その間に取るべき対策をご紹介します。

屋外(街)では

ブロック塀の倒壊や看板・ガラス片の落下に注意し、ビルの側から離れる。



人が大勢いる施設

係員の指示に従う。あわてて出口に向かわず、落ち着いて行動すること。



自動車運転中

ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止する。あわててブレーキをかけないこと。

家庭

頭を保護し、机の下などに隠れる。ガスなどの火の元を止めておく。

鉄道・バス乗車中

つり革・手すりにしっかりつかまる。

エレベーター

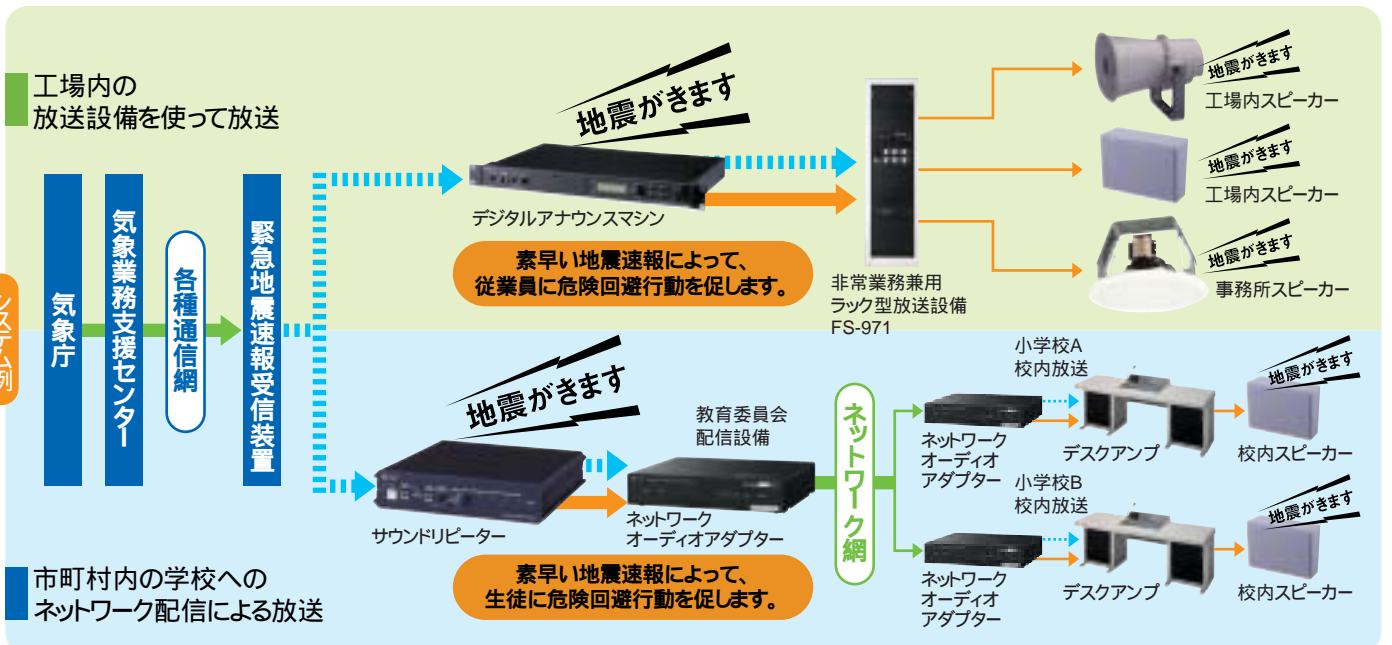
最寄りの階で停止させた後、すぐに降りる。

山や崖付近

落石や崖崩れに注意し、危険箇所から離れる。

「緊急地震速報」に関するTOAの取り組み

TOAでは、放送設備による地震速報の報知、リアルタイムで音声ネットワーク伝送できるパケットオーディオ技術を活用した地域内へのネットワーク配信をご提案。工場や学校など地域社会に対して「減災(地震の被害を最小限に食い止める)」を促進することで、社会に貢献しています。



CVカメラシステムシリーズ

CVカメラシリーズに18機種の新製品を追加! 全24種類のカメラシリーズでお客様のニーズに的確に対応。

屋外用デナイトカメラシリーズ



C-CV450D-3/C-CV454D-3 (f=3~9mm)
C-CV450D-9/C-CV454D-9 (f=9~22mm)
C-CV450D18/C-CV454D18 (f=18~50mm)

パフォーカルレンズ標準装備

ダミーカメラ



C-CD150

箱型

屋内用デナイトカメラシリーズ



C-CV150D-3

箱型

3倍パフォーカルレンズ標準装備



C-CV154D-3

箱型

3倍パフォーカルレンズ標準装備



C-CV250D-3
C-CV254D-3

ドーム型

3倍パフォーカルレンズ標準装備



C-CD250

ドーム型

1局用カメラドライブユニット



C-PV015

カラーカメラシリーズ



C-CV150

箱型 レンズ別売

C-CV154



C-CV150-2

箱型 2.3倍パフォーカルレンズ標準装備

C-CV154-2



C-CV250-2/C-CV254-2

ドーム型 2.3倍パフォーカルレンズ標準装備

ここがポイント!

最低被写体照度 0.1lx (20IRE) を実現 (0.5lx 50IRE))
カラーモード時 (一部カメラを除く)

薄暗い場所でも対応の高感度カメラ。夜間の使用も可能です。

水平解像度540TV本 (標準)
一部カメラを除きます

高解像度で、クリアな映像を実現。

多様なデナイトカメラのバリエーション
デナイトカメラは、屋内タイプから焦点距離を選べるタイプまで、豊富なラインナップを揃えました。

遠方の被写体を監視できるモデルも!
長焦点レンズ (f=50mm) 搭載カメラもご用意。遠くの被写体もしっかりと記録できます。

1局用カメラドライブユニットが新登場

シリーズラインナップ

すべてオープン価格です 赤文字は新製品です

デナイトカメラ

電源方式	レンズ焦点距離		屋内用		屋外用	
			箱型	ドーム型	壁外型屋外用ドーム型	屋外用
ワンケーブル	3mm~9mm	水平画角90.3°~31.9°	C-CV150D-3	C-CV250D-3	C-CV850D-3	C-CV450D-3
	9mm~22mm	水平画角30.6°~13.0°	—	—	—	C-CV450D-9
	18mm~50mm	水平画角14.6°~5.6°	—	—	—	C-CV450D18
AC24V/DC12V	3mm~9mm	水平画角90.3°~31.9°	C-CV154D-3	C-CV254D-3	C-CV854D-3	C-CV454D-3
	9mm~22mm	水平画角30.6°~13.0°	—	—	—	C-CV454D-9
	18mm~50mm	水平画角14.6°~5.6°	—	—	—	C-CV454D18

ワイドダイナミック機能搭載カメラ

電源方式	レンズ焦点距離		屋内用	
			箱型(屋内用)	ドーム型(屋内用)
ワンケーブル	3mm~8mm	水平画角91°~36°	—	C-CV250W-3
	レンズ別売	—	C-CV150W	—

その他のカメラ

電源方式	レンズ焦点距離		屋内用	
			箱型(屋内用)	ドーム型(屋内用)
ワンケーブル	2.6mm~6mm	水平画角106.0°~47.6°	C-CV150-2	C-CV250-2
	レンズ別売	—	C-CV150	—
AC24V/DC12V	2.6mm~6mm	水平画角106.0°~47.6°	C-CV154-2	C-CV254-2
	レンズ別売	—	C-CV154	—
DC12V	2mm~4mm	水平画角105.1°~53.2°	—	C-CV202-2
	レンズ別売	—	C-CV102-CS	—
ダミーカメラ	—	—	C-CD150	C-CV250

カメラドライブユニット

1局用	C-PV015
4局用	C-PV045
4局用(4分割付)	C-PV045Q
9局用	C-PV095

デジタルパワーアンプ

小型・軽量化されたボディで
550W×4chのハイパワーを実現!!デジタルパワーアンプ
DA-550F

! ここがポイント!

高出力のデジタルパワーアンプ

DA-250/150シリーズのハイパワーバージョンとして、550W×4ch(4)・350W×4ch(8)の高出力を実現。さらにブリッジ接続なら、1,100W(8)×2chの出力も可能です。

着脱式ターミナルブロックのほか、キャンコネクターも装備

着脱式ターミナルブロックに加え、キャンコネクターも装備。現場の状況に応じて入力端子を使い分けるなど、柔軟な対応が可能です。

電源ON/OFFの遠隔操作が可能

制御・モニター表示機を使用すれば、電源ON/OFFなどの遠隔操作もできます。制御・モニター表示機については、特注にて別途製作いただく必要があります。

DA-250/150シリーズを受け継ぐ、充実の機能

ハイパフォーマンス：信号を増幅する際の効率は最大85%! 効率的な動作で、消費電力を大幅に減らします。

省スペース設計：発熱が少ないので、放熱用装置用スペースを大幅に省略でき、小型化が可能に。ラックマウント時は、最大5台まで連続マウント可能。

故障に強い：各チャンネルとも独立した電源を搭載。万が一故障した場合でも、他のチャンネルには影響が及びません。

非常・業務用放送設備用パワーアンプパネル

非常用・業務用放送設備のパワーアンプパネルをリニューアル!
省スペース化と信頼性向上で、より使いやすくなりました。非常・業務用放送設備用パワーアンプパネル
PA-620 [60W] [2U] / PA-1220 [120W] [2U]非常・業務用放送設備用パワーアンプパネル
PA-2430 [240W] [3U] / PA-3630 [360W] [3U]

! ここがポイント!

小型化で省スペースに貢献

全機種で、EIA規格1U分の小型化を実現。PA-620・PA-1220では容積が従来機種の2/3に、PA-2430・PA-3630では容積が3/4にダウンサイジングし、省スペース化に貢献します。

信頼性の高い音声入力端子

音声入力端子には、信頼性の高い着脱式ターミナルブロックコネクターを新たに採用。加えて、従来機種と同様のホンジャック入力も装備しており、従来システムとの入れ替え時でも、接続ケーブルをそのまま使用できるよう配慮されています。

メンテナンス性の向上

入力シグナルインジケータを前面に新たに装備。メンテナンス時などに、本機への音声信号の入力の有無を、視覚的に確認できるようになりました。